

第 36 回

大田清掃工場運営協議会

資料

令和 3 年 7 月 28 日

目次

1 操業状況について

- (1) 搬入量及び焼却量・処理量 P 1
- (2) 発電状況 P 2
- (3) 稼働状況 P 3

2 環境調査結果について

(1) 大田清掃工場

- ①-1 排ガス調査結果(新工場) P 4
- ①-2 排ガス調査結果(第一工場) P 6
- ②-1 排水調査結果(新工場排水) P 8
- ②-2 排水調査結果(第一工場排水) P 11
- ②-3 排水調査結果(雨水排水) P 14
- ③ 騒音調査結果 P 16
- ④ 振動調査結果 P 17
- ⑤ 臭気調査結果 P 19
- ⑥-1 ごみ性状調査結果(新工場) P 20
- ⑥-2 ごみ性状調査結果(第一工場) P 21
- ⑦-1 ダイオキシン類調査結果(新工場) P 22
- ⑦-2 ダイオキシン類調査結果(第一工場) P 24
- ⑧ 周辺大気中のダイオキシン類調査結果 P 26

(2) 京浜島不燃ごみ処理センター

- ① 排水調査結果(雨水排水) P 29
- ② 臭気調査結果 P 30
- ③ ごみ性状調査結果 P 31

3 その他

- (1) 大田清掃工場(新工場)及び大田清掃工場第一工場の放射能等測定結果について P 32

1 操業状況について

(1) 搬入量及び焼却量・処理量

新工場					第一工場					京浜島不燃ごみ処理センター							
期間	区分		可燃ごみ	日数	一日平均	期間	区分		可燃ごみ	日数	一日平均	期間	区分		不燃ごみ	日数	一日平均
令和2年6月 ┆	搬入	搬入台数	109,758 台	298 日	368 台	令和2年6月 ┆	搬入	搬入台数	1,868 台	16 日	117 台	令和2年6月 ┆	搬入	搬入台数	17,143 台	258 日	66 台
		搬入量	141,025 t		473 t			搬入量	2,474 t		155 t			搬入量	12,723 t		49 t
令和3年3月	焼却	焼却量	138,503 t	283 日	489 t	令和3年3月	焼却	焼却量	2,549 t	16 日	159 t	令和3年3月	処理	処理量	13,783 t	220 日	63 t
令和3年4月 ┆	搬入	搬入台数	25,766 台	61 日	422 台	令和3年4月 ┆	搬入	搬入台数	6,453 台	52 日	124 台	令和3年4月 ┆	搬入	搬入台数	3,589 台	52 日	69 台
		搬入量	32,687 t		536 t			搬入量	8,552 t		164 t			搬入量	2,652 t		51 t
令和3年5月	焼却	焼却量	32,622 t	61 日	535 t	令和3年5月	焼却	焼却量	8,686 t	55 日	158 t	令和3年5月	処理	処理量	2,871 t	50 日	57 t
合計	搬入	搬入台数	135,524 台	359 日	378 台	合計	搬入	搬入台数	8,321 台	68 日	122 台	合計	搬入	搬入台数	20,732 台	310 日	67 台
		搬入量	173,712 t		484 t			搬入量	11,025 t		162 t			搬入量	15,375 t		50 t
	焼却	焼却量	171,125 t	344 日	497 t		焼却	焼却量	11,235 t	71 日	158 t		処理	処理量	16,654 t	270 日	62 t

(注) 小数点以下は表記上省略してあるため、合計値で一致しない場合があります。

(注) 第一工場令和2年6月～令和3年3月の集計はしゅん工以降の令和3年3月16日～令和3年3月31日となります。

(2) 発電状況

(新工場)

(令和2年6月～令和3年5月)

単位: kWh

		蒸気タービン 発電電力量	太陽光 発電電力量	合計 発電電力量	売電電力量
		A	B	C=(A+B)	D
令和2年	6月	8,602,400	12,279	8,614,679	6,334,980
	7月	7,180,900	8,938	7,189,838	4,951,440
	8月	9,578,600	17,967	9,596,567	6,992,820
	9月	10,296,500	10,763	10,307,263	7,805,400
	10月	11,406,600	9,589	11,416,189	8,955,540
	11月	11,019,500	10,212	11,029,712	8,644,440
	12月	11,474,500	9,932	11,484,432	9,013,620
令和3年	1月	7,167,600	11,288	7,178,888	5,048,100
	2月	686,000	13,752	699,752	435,240
	3月	7,859,000	14,472	7,873,472	5,758,440
	4月	8,984,000	15,970	8,999,970	6,833,400
	5月	10,960,100	12,825	10,972,925	8,564,040
合計		105,215,700	147,987	105,363,687	79,337,460
月平均値※		8,767,975	12,332	8,780,307	6,611,455

※ 月平均値は、令和2年6月から令和3年5月までの合計を12で除した数です。

※ 第一工場の蒸気タービン発電機は令和4年11月から稼働再開予定です。

(3) 稼働状況

		令和2年						令和3年						
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
新工場	1号炉	実績	6/18 中間点検	7/2						2/4	3/18			
		稼働日数	17	29	31	30	31	30	31	31	3	13	30	31
	2号炉	実績		7/3 中間点検	7/20					1/11 1/14	2/25		4/3 4/10	
		稼働日数	30	13	31	30	31	30	31	10	3	31	22	31
第一工場	1号炉	実績	再稼働工事期間											
	2号炉	実績	再稼働工事期間											
	3号炉	実績	再稼働工事期間										4/15 4/20	
		稼働日数	再稼働工事期間										16	24
京浜島不燃ごみ処理センター	A,B系	実績	6/18 中間点検	7/4		9/28 10/5		11/29 11/30	12/31 1/3	1/25	2/22	3/30 3/31	5/30 5/31	
		稼働日数	15	21	20	19	24	23	26	20	6	25	26	23
	C,D系	実績	6/24 中間点検	7/11		9/30 10/7		11/29 11/30	12/31 1/3		2/8	3/4 3/30 3/31	5/30 5/31	
		稼働日数	24	17	20	20	23	23	26	23	6	21	26	23

(注1：新工場)

- 日付は、立上げ完了日、立上げ開始日を表しています。
- 稼働日数には、立上げ開始の翌日から立下げ完了日の前日までを計上しています。

(注2：第一工場)

- 日付は、立下げ完了日、立上げ開始日を表しています。
- 稼働日数には、立上げ開始の翌日から立下げ完了日の前日までを計上しています。
- 第一工場はしゅん工以降となる令和3年3月16日～令和3年5月31日を記載しています。

(注3：京浜島不燃ごみ処理センター)

- 日付は、処理ライン停止日を表しています。
- 夜間及び日曜日は処理ラインを停止しています。

■ 新工場稼働実績

■ 第一工場稼働実績

■ 不燃ごみ処理センター稼働実績

— 新工場 電気設備点検のための停電(2月14日)

— 京浜島 電気設備点検のための停電(6月7日)

2 環境調査結果について

(1) 大田清掃工場

①-1 排ガス調査結果(新工場)

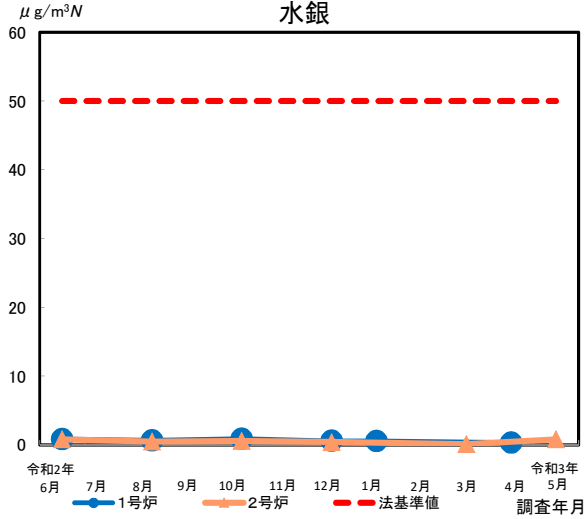
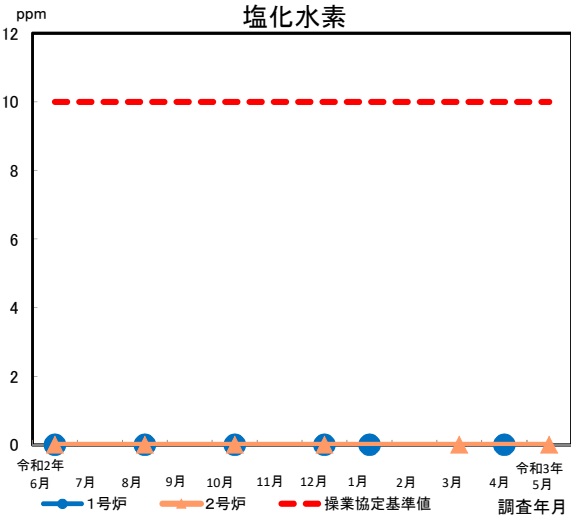
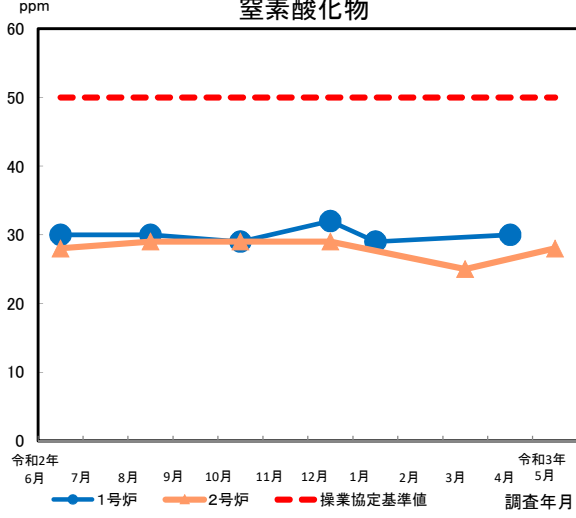
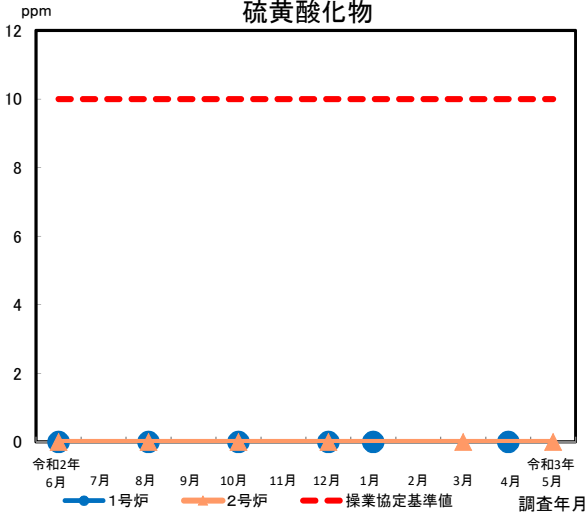
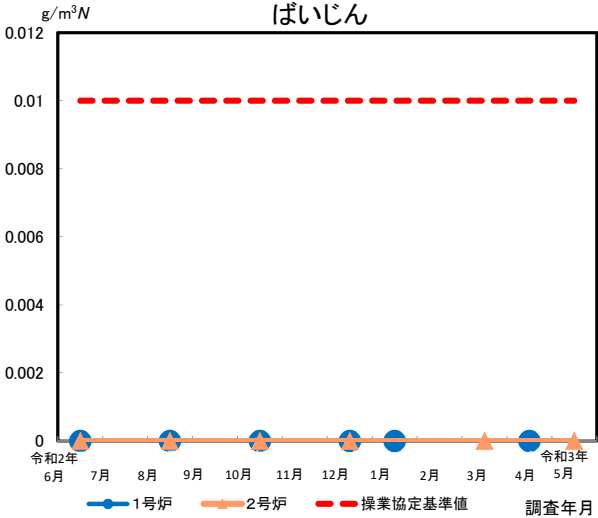
調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日						単位	
	法律	協定書		1号	令和2年6月4日	令和2年8月7日	令和2年10月13日	令和2年12月10日	令和3年1月15日		令和3年4月21日
				2号	令和2年6月5日	令和2年8月11日	令和2年10月14日	令和2年12月11日	令和3年3月3日		令和3年5月17日
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	g/m ³ N	
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
硫黄酸化物	63	10	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ppm	
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
窒素酸化物	84	50	1号	30	30	29	32	29	30	ppm	
			2号	28	29	29	29	25	28		
塩化水素	430	10	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ppm	
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
水銀	50	—	1号	0.88	0.69	0.91	0.62	0.60	0.37	μg/m ³ N	
			2号	0.83	0.48	0.57	0.41	0.13	0.82		

(注)

- 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀(=水銀)は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- ppmは、100万分の1の割合を表します。

排ガス調査結果グラフ(新工場)



①-2 排ガス調査結果(第一工場)

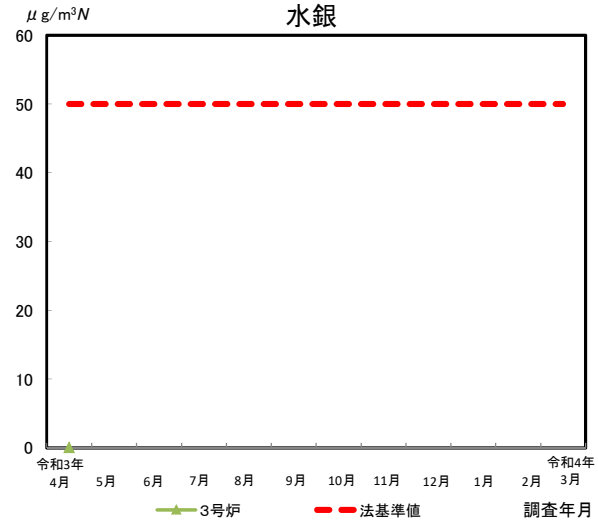
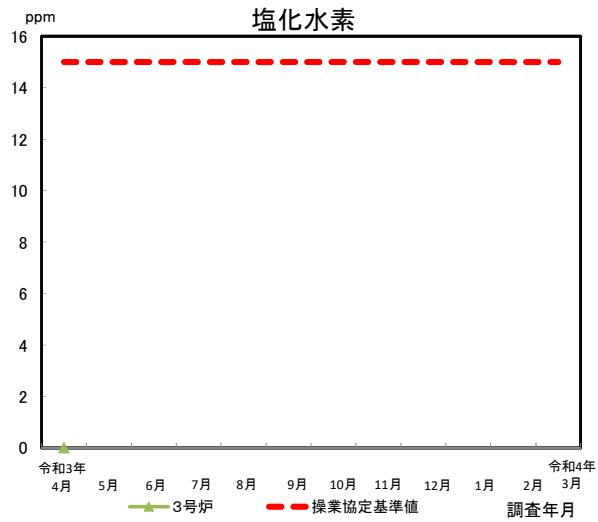
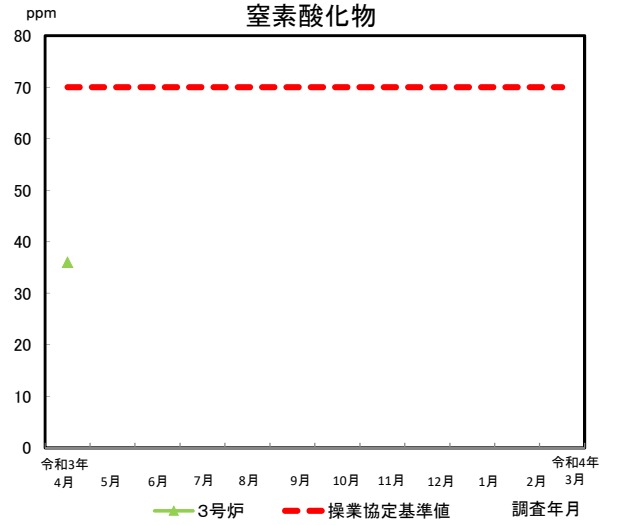
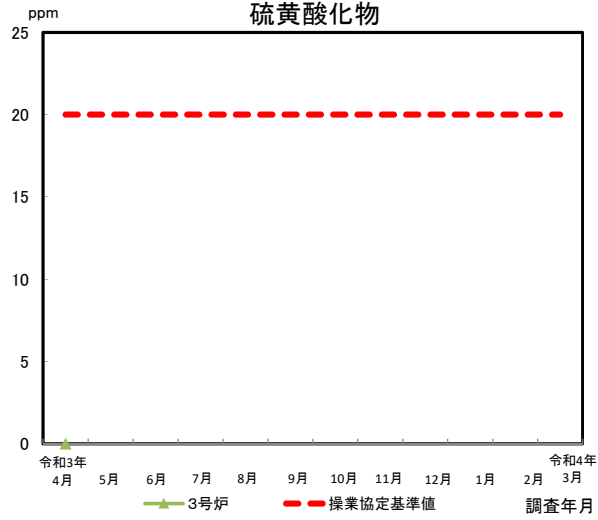
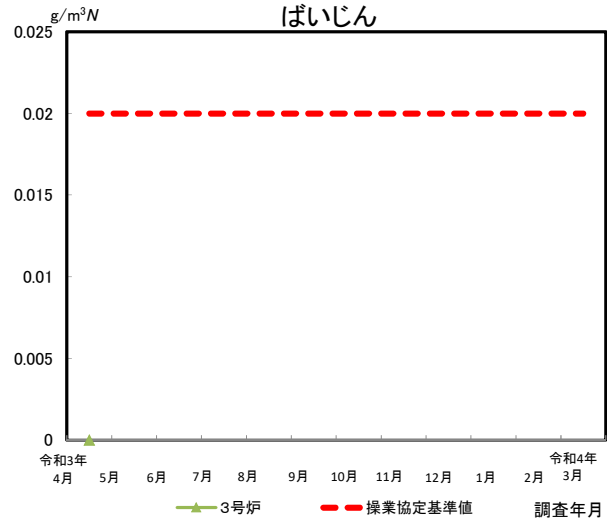
調査機関 : 株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日					単位
	法律	協定書		1号	2号	3号			
ばいじん	0.08	0.02	1号						g/m ³ N
			2号						
			3号	令和3年4月12日					
硫黄酸化物	82	20	1号						ppm
			2号						
			3号	不検出					
窒素酸化物	84	70	1号						ppm
			2号						
			3号	36					
塩化水素	430	15	1号						ppm
			2号						
			3号	不検出					
水銀	50	-	1号						μg/m ³ N
			2号						
			3号	0.07					

(注)

- 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀(=水銀)は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- ppmは、100万分の1の割合を表します。

排ガス調査結果グラフ（第一工場）



②-1 排水調査結果(新工場排水)

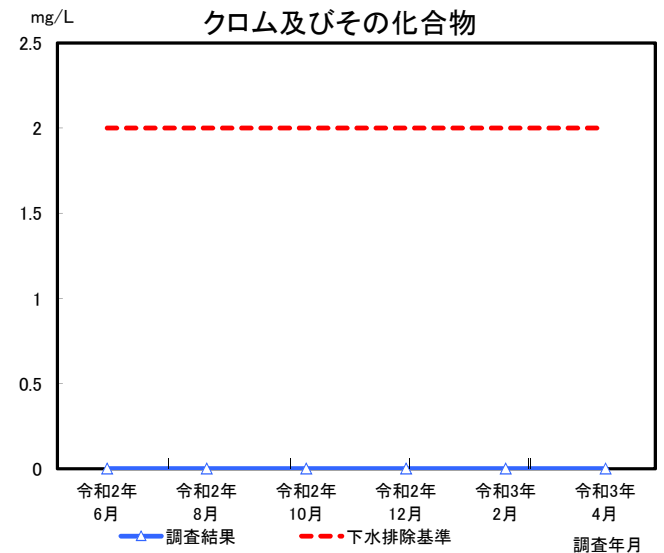
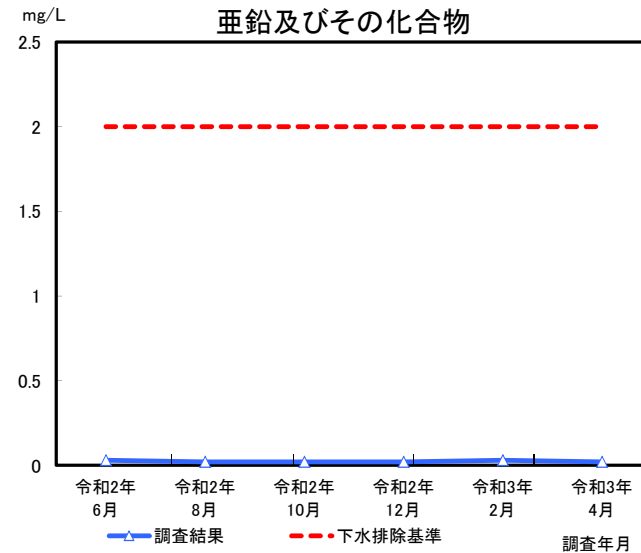
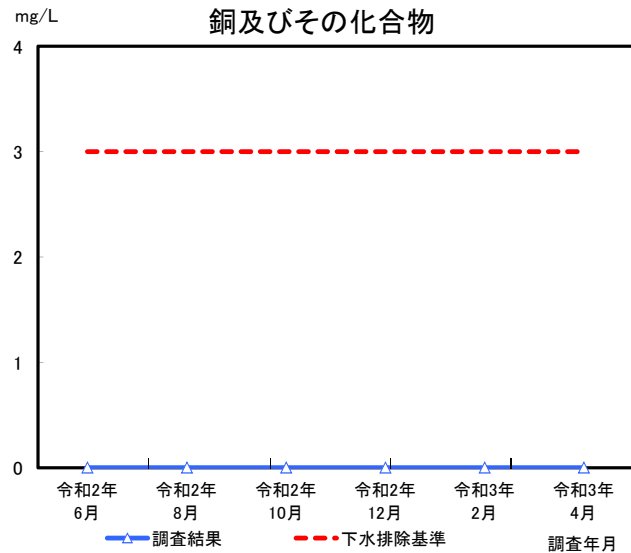
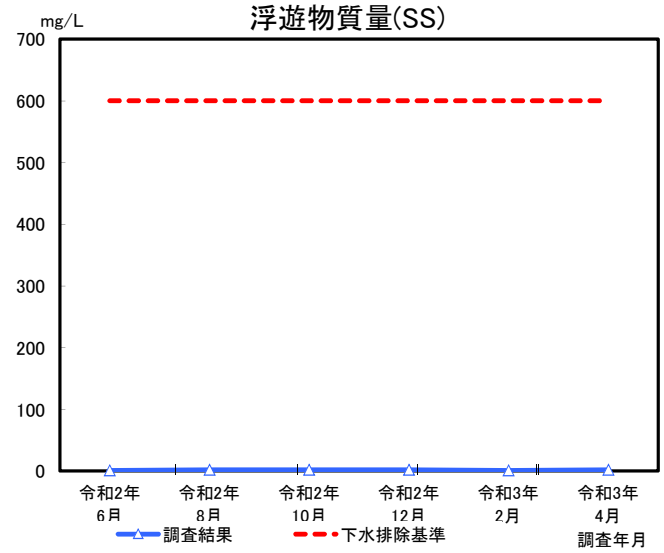
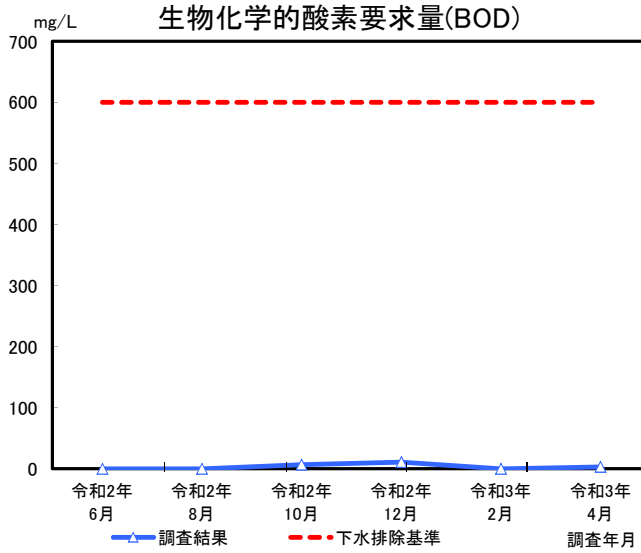
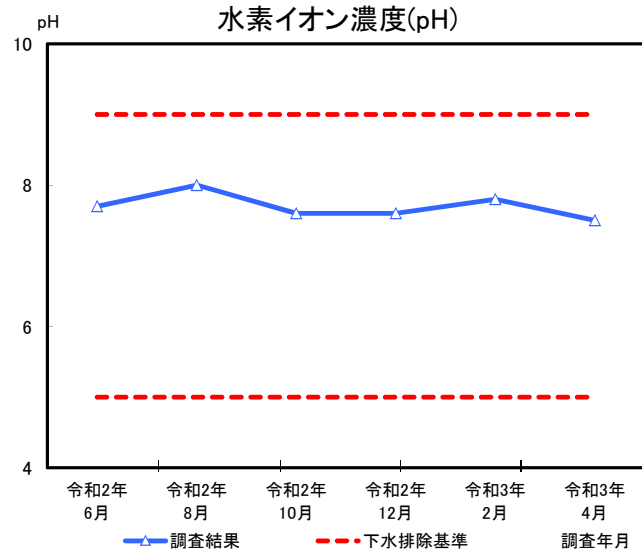
調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日						単位
			令和2年6月1日	令和2年8月6日	令和2年10月9日	令和2年12月7日	令和3年2月2日	令和3年4月5日	
1	温度	45未満	28.4	34.0	30.7	30.7	26.6	30.2	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5を超え9未満	7.7	8.0	7.6	7.6	7.8	7.5	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	600未満	不検出	不検出	7	11	不検出	3	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	-	7	6	7	4	7	8	mg/L
5	浮遊物質(SS)	600未満	1	2	2	2	1	2	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
13	窒素含有量	120未満	11	10	8.0	9.4	9.6	8.9	mg/L
14	炭含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
15	沃素消費量	220未満	2	1	3	不検出	3	3	mg/L
16	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01	mg/L
20	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
22	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
41	ふっ素及びその化合物	15以下	0.16	0.11	0.09	0.09	0.06	0.08	mg/L
42	ほう素及びその化合物	230以下	1.1	0.78	0.42	0.55	0.41	0.49	mg/L

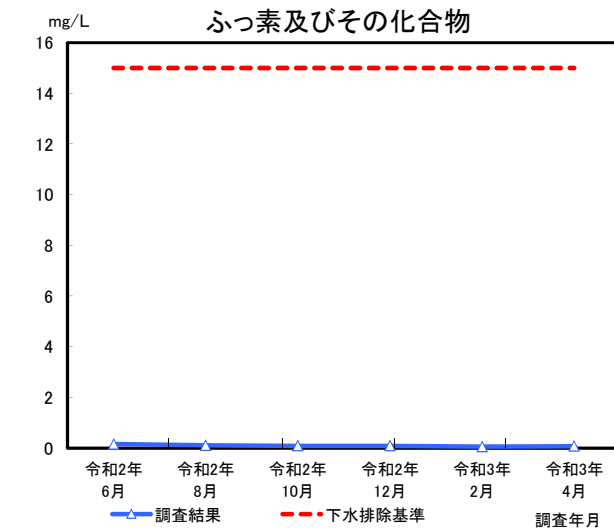
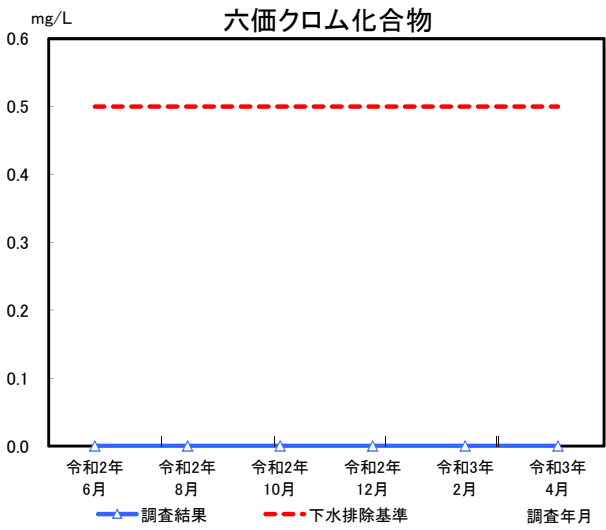
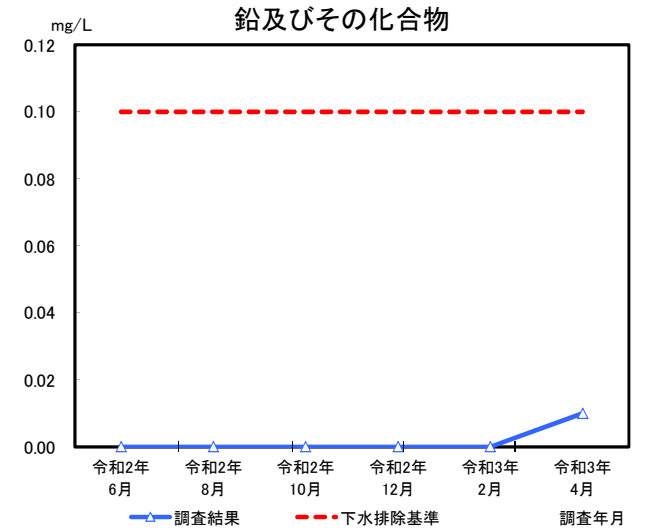
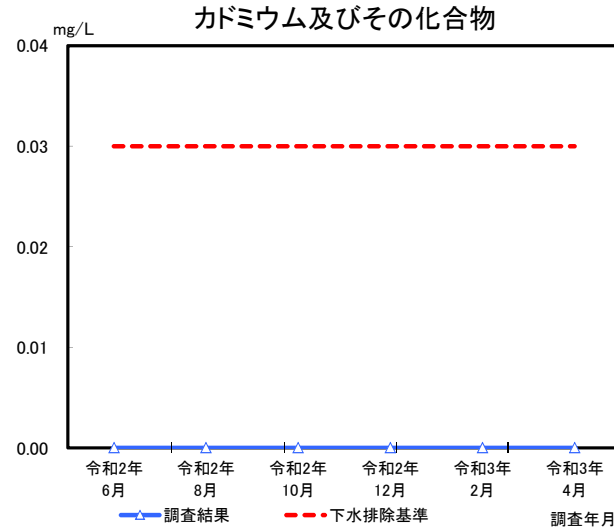
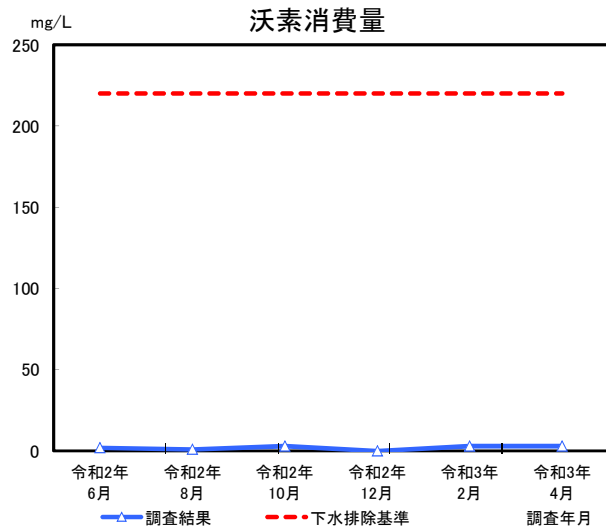
(注)

1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

排水調査結果グラフ（新工場排水）（1/2）



排水調査結果グラフ（新工場排水）（2/2）



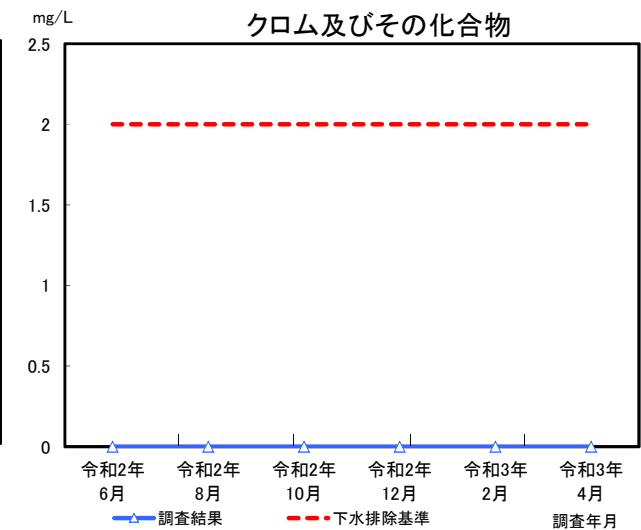
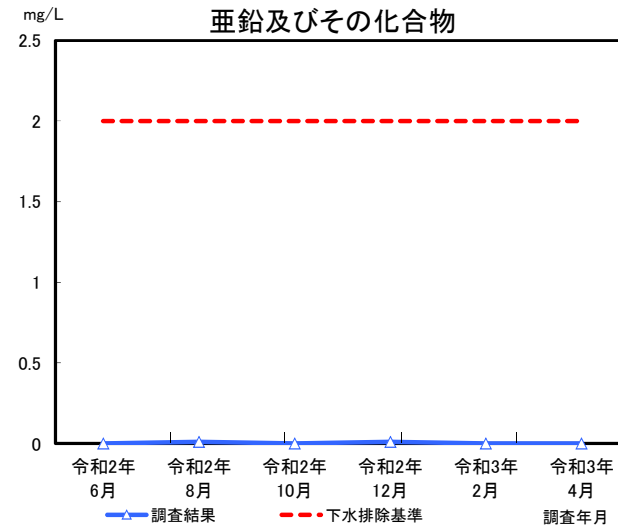
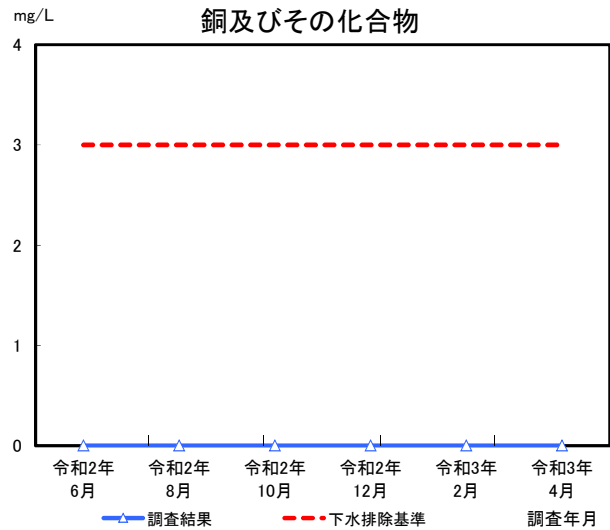
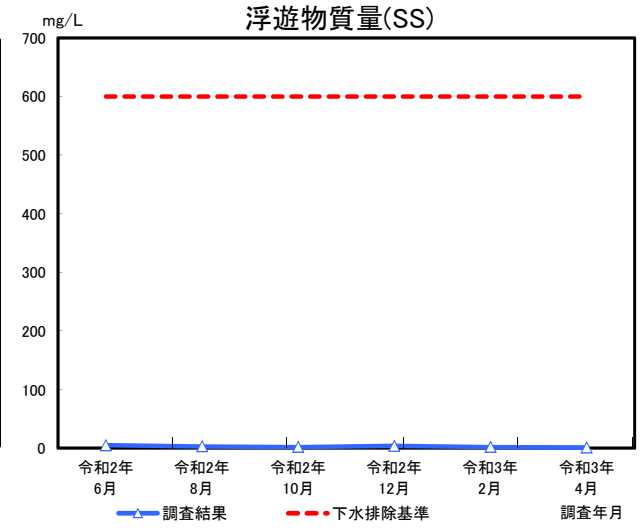
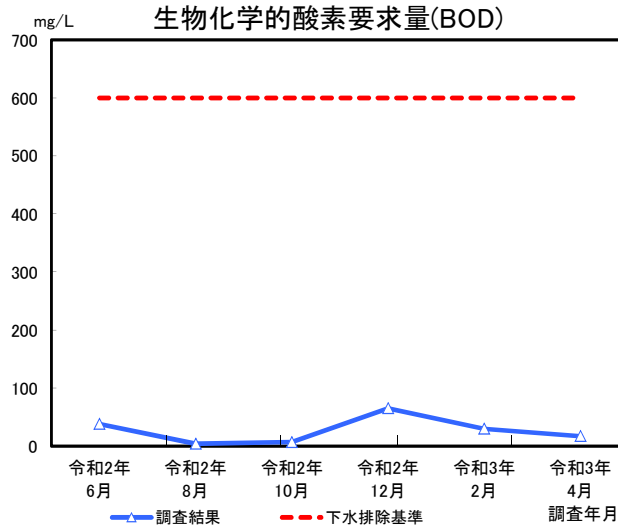
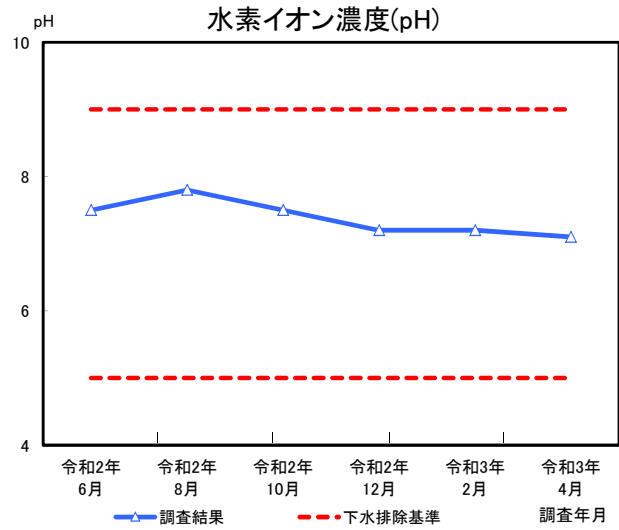
②-2 排水調査結果(第一工場排水)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

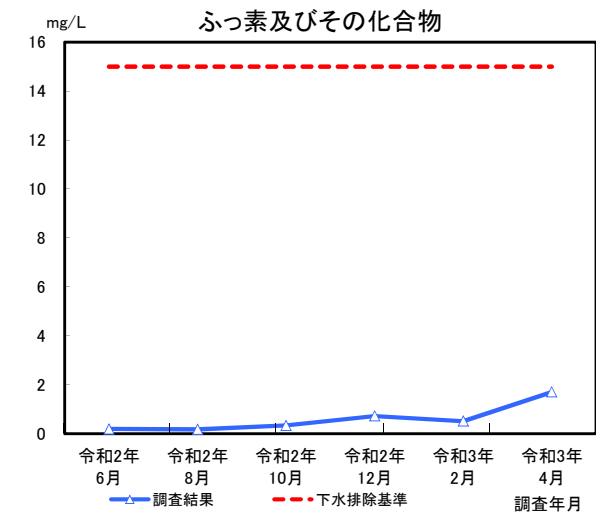
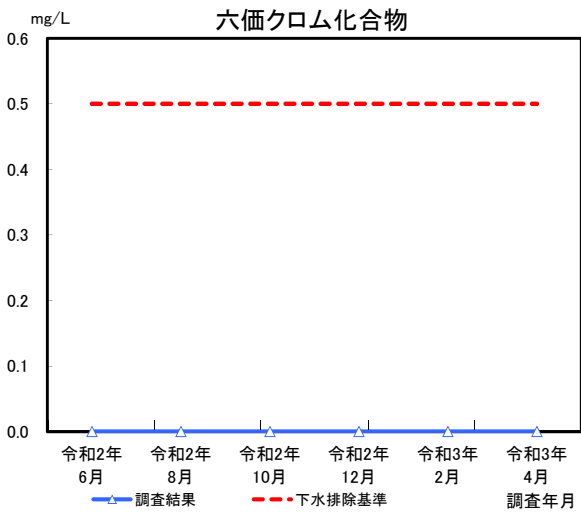
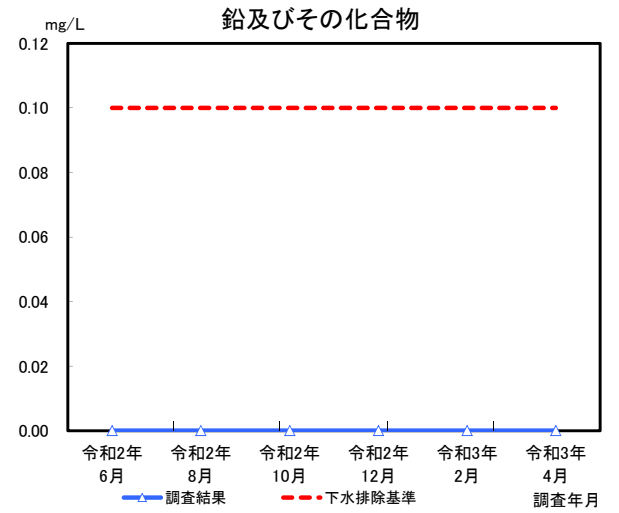
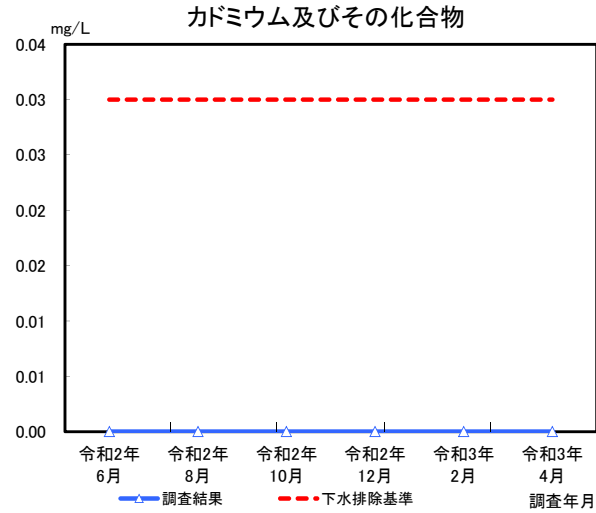
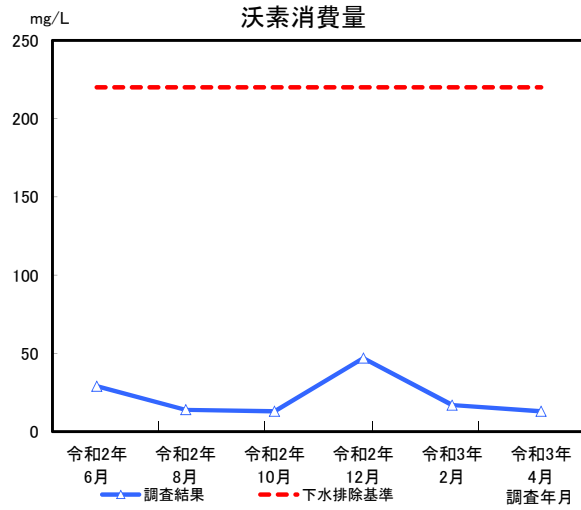
No.	項目	基準値	調査年月日						単位
			令和2年6月1日	令和2年8月6日	令和2年10月9日	令和2年12月4日	令和3年2月9日	令和3年4月5日	
1	温度	45未満	23.9	29.7	24.0	19.8	20.7	24.1	°C
2	水素イオン濃度(pH)	5を超え9未満	7.5	7.8	7.5	7.2	7.2	7.1	-
3	生物学的酸素要求量(BOD)	600未満	38	4	7	65	30	17	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	-	25	16	11	35	11	7	mg/L
5	浮遊物質質量(SS)	600未満	5	3	2	4	2	1	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	1	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	フェノール類	5以下	0.15	不検出	不検出	0.07	不検出	不検出	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	不検出	0.01	不検出	0.01	不検出	不検出	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
13	窒素含有量	120未満	8.3	7.2	4.7	15	7.6	6.5	mg/L
14	炭含有量	16未満	不検出	0.06	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
15	沃素消費量	220未満	29	14	13	47	17	13	mg/L
16	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	0.06	不検出	不検出	mg/L
18	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
22	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	テウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
41	ふっ素及びその化合物	15以下	0.19	0.17	0.33	0.72	0.51	1.7	mg/L
42	ほう素及びその化合物	230以下	0.25	0.22	0.14	0.38	0.35	0.29	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

排水調査結果 グラフ（第一工場）（1/2）



排水調査結果グラフ（第一工場）(2/2)



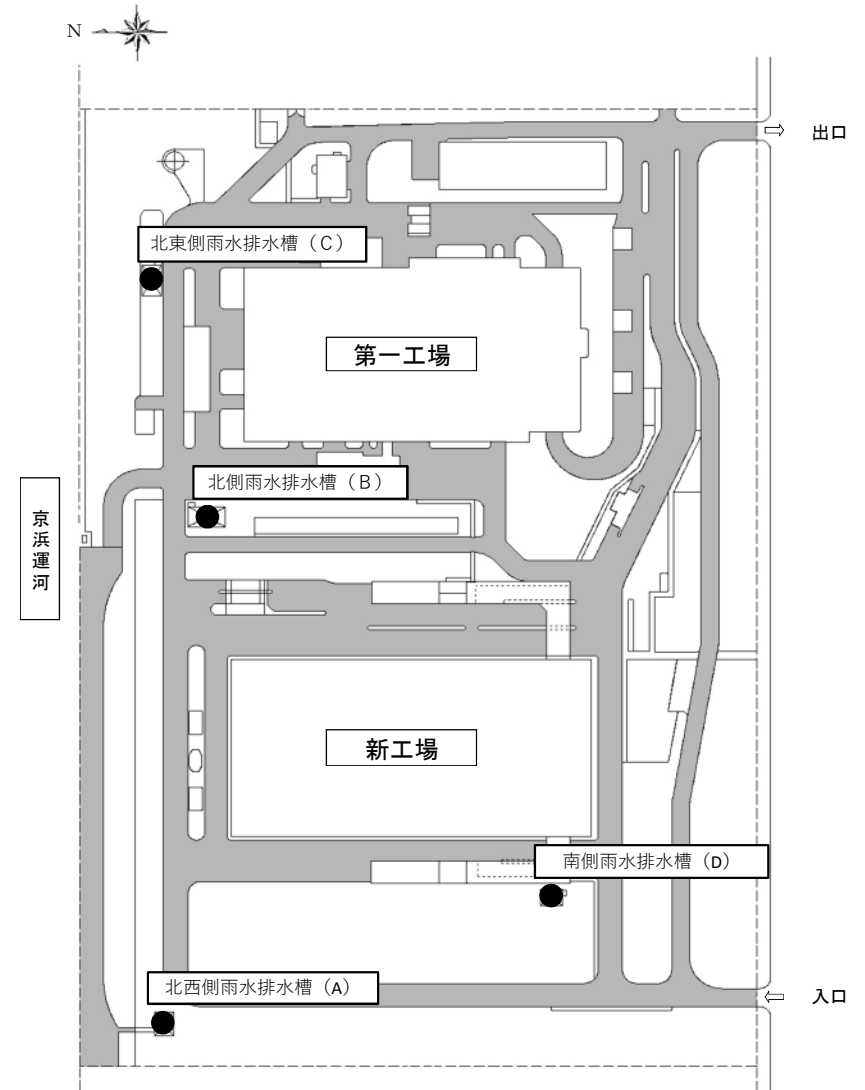
②-3 排水調査結果(雨水排水)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	令和2年6月23日				単位
			北西側雨水排水槽(A)	北側雨水排水槽(B)	北東側雨水排水槽(C)	南側雨水排水槽(D)	
1	温度	40以下	22.6	22.6	21.3	22.3	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	7.1	6.5	6.5	7.1	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	-	不検出	1	不検出	不検出	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	3	不検出	1	2	mg/L
5	浮遊物質(SS)	50以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.05	0.03	0.01	0.04	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	40	14	8	72	個/cm ³
14	窒素含有量	-	6.0	0.3	0.3	4.8	mg/L
15	燐含有量	-	2.0	0.09	0.16	2.0	mg/L
16	沃素消費量	-	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	0.07	不検出	不検出	0.08	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	0.04	不検出	不検出	0.03	mg/L
44	無機体窒素	100以下	5.6	0.1	0.1	4.5	mg/L

(注)

1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。



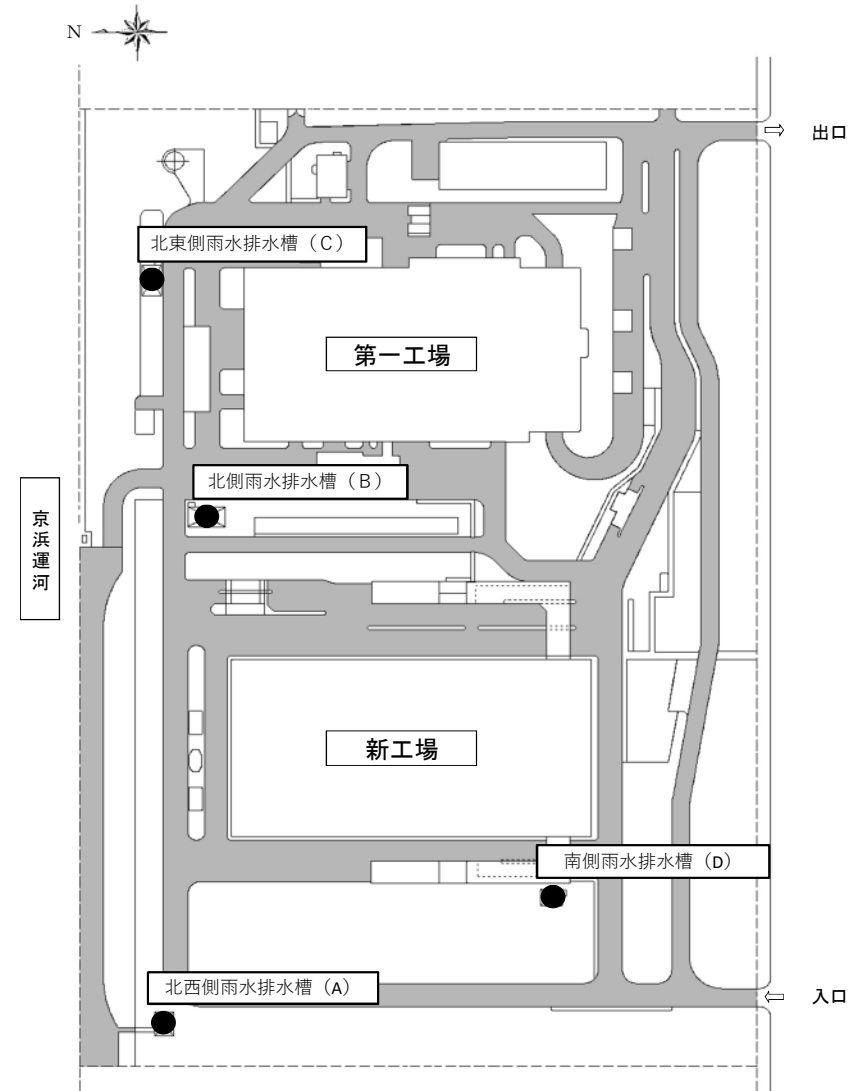
②-3 排水調査結果(雨水排水)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	令和3年1月13日				単位
			北西側雨水排水槽(A)	北側雨水排水槽(B)	北東側雨水排水槽(C)	南側雨水排水槽(D)	
1	温度	40以下	9.0	7.4	7.5	8.2	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	8.2	8.1	8.0	8.2	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	-	不検出	1	不検出	不検出	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	不検出	1	1	不検出	mg/L
5	浮遊物質(SS)	50以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	0.01	不検出	不検出	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	不検出	2	40	8	個/cm ³
14	窒素含有量	-	1.1	1.6	1.5	1.6	mg/L
15	炭含有量	-	12	18	13	16	mg/L
16	沃素消費量	-	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	0.01	0.01	0.01	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	0.08	0.09	不検出	0.09	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
44	無機体窒素	100以下	0.9	1.6	1.3	1.6	mg/L

(注)

1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。



③ 騒音調査結果

調査年月日：稼働時 令和2年6月3日(水)～4日(木)

調査機関：株式会社東京環境測定センター

単位:デシベル

時間区分	昼間		夕		夜間		朝	
調査時間	13時～16時		20時～22時		0時～2時		6時～8時	
調査地点	基準値	稼働時	基準値	稼働時	基準値	稼働時	基準値	稼働時
①		57		46		44		46
②		57		47		50		56
③		57		48		53		52
④		56		50		47		50
⑤		56		53		50		54
⑥	-	53	-	51	-	51	-	51
⑦		53		50		50		52
⑧		58		53		52		56
⑨		61		57		50		63
⑩		54		48		49		56
⑪		54		48		45		55

(調査地点は、P18を参照してください。)

(注) 平成29年度から大田清掃工場(新工場)、大田清掃工場第一工場、京浜島不燃ごみ処理センターで、一括して騒音調査を行っています。

※ 大田清掃工場(新工場)の所在地である大田区京浜島は「工業専用地域」のため、騒音の規制基準が適用されませんが、参考として他地域の基準値を以下に記載します。(騒音規制法による)

単位:デシベル

地域の区分		時間の区分			
種別	該当地域	昼間	夕	夜間	朝
第1種区域	第1種、第2種低層住宅専用地域ほか	45	40	40	40
第2種区域	第1種、第2種中高層住宅専用地域、 第1種、第2種住居地域、 準住居地域ほか	50	45	45	45
第3種区域	近隣商業地域、商業地域、 準工業地域ほか	60	55	50	55
第4種区域	工業地域ほか	70	60	55	60

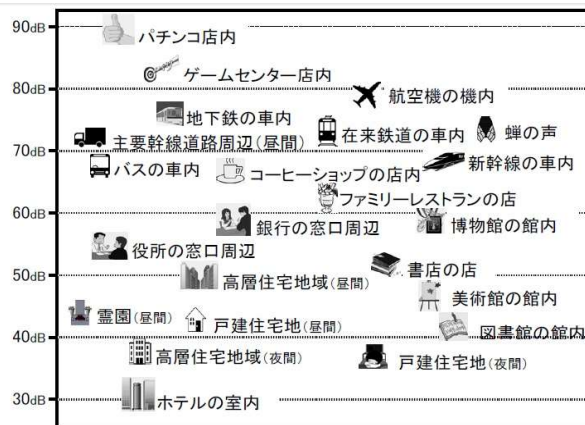


図1 騒音の目安(都心・近郊用)

(出典「全国環境研協議会 騒音小委員会」)

④ 振動調査結果

調査年月日 : 稼働時 令和2年6月3日(水)～4日(木)

調査機関 : 株式会社東京環境測定センター

単位:デシベル

時間区分	昼間		夜間	
調査時間	13時～16時		0時～2時	
調査地点	基準値	稼働時	基準値	稼働時
1	-	36	-	20
2		37		23
3		37		24
4		40		28
5		42		31
6		44		32
7		49		31
8		39		23
9		33		21
10		25		20
11		26		20

(調査地点は、P18を参照してください。)

(注) 平成29年度から大田清掃工場(新工場)、大田清掃工場第一工場、京浜島不燃ごみ処理センターで、一括して振動調査を行っています。

※ 大田清掃工場(新工場)の所在地である大田区京浜島は「工業専用地域」のため、振動の規制基準が適用されませんが、参考として他地域の基準値を以下に記載します。(振動規制法による)

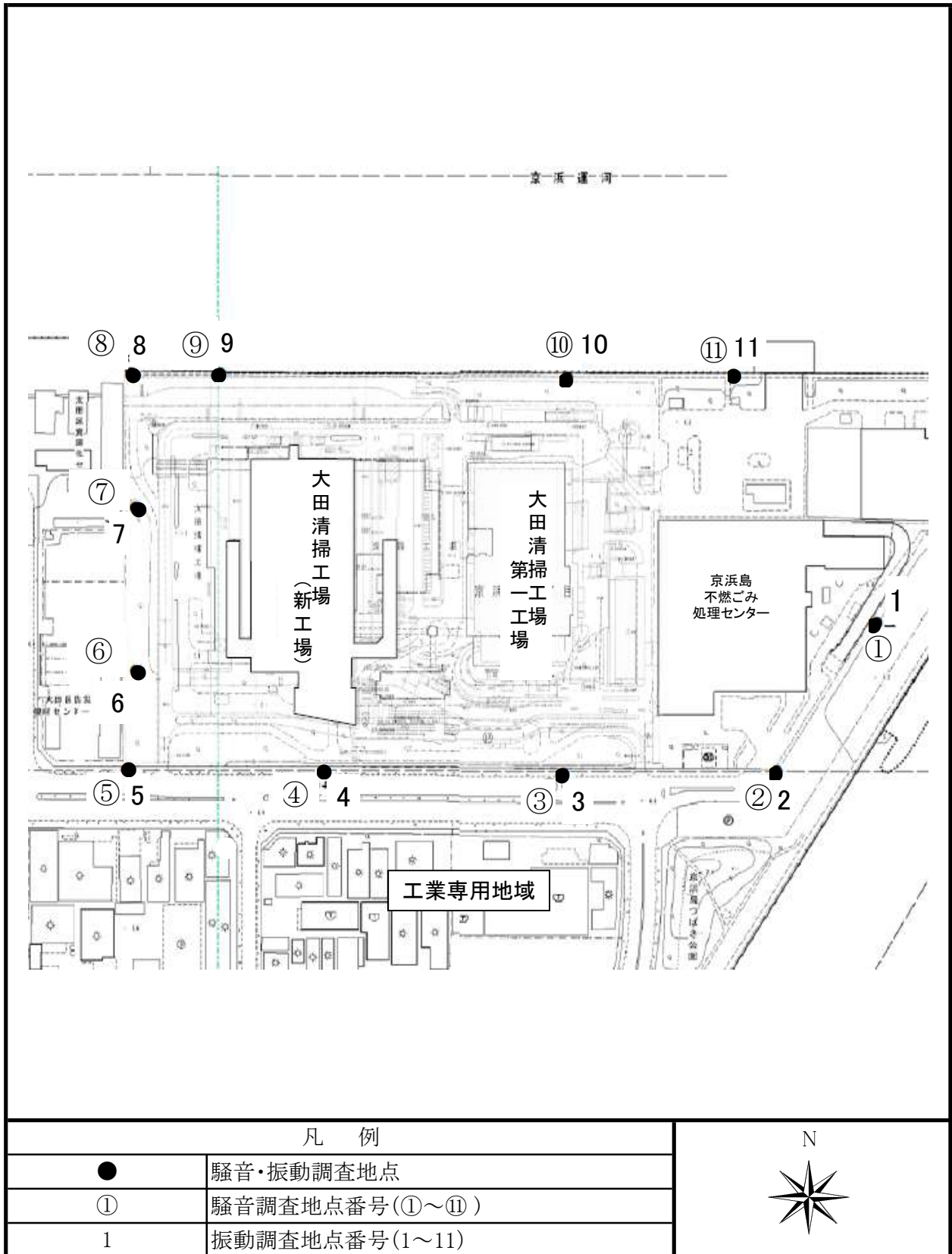
単位:デシベル

地域の区分		時間の区分	
種別	該当地域	昼間	夜間
第1種区域	第1種、第2種低層住宅専用地域 第1種、第2種中高層住宅専用地域 第1種、第2種住居地域 準住居地域ほか	60	55
第2種区域	近接商業地域、商業地域、 準工業地域、工業地域	65	60

【振動のめやす】 出典:「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人だけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点位置図



⑤ 臭気調査結果

調査年月日：令和2年9月8日(火)

調査機関：株式会社むさしの計測

項目	基準値	調査地点			定量下限値
		①	②	③	
臭気指数	13	10未満	10未満	10未満	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気で希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

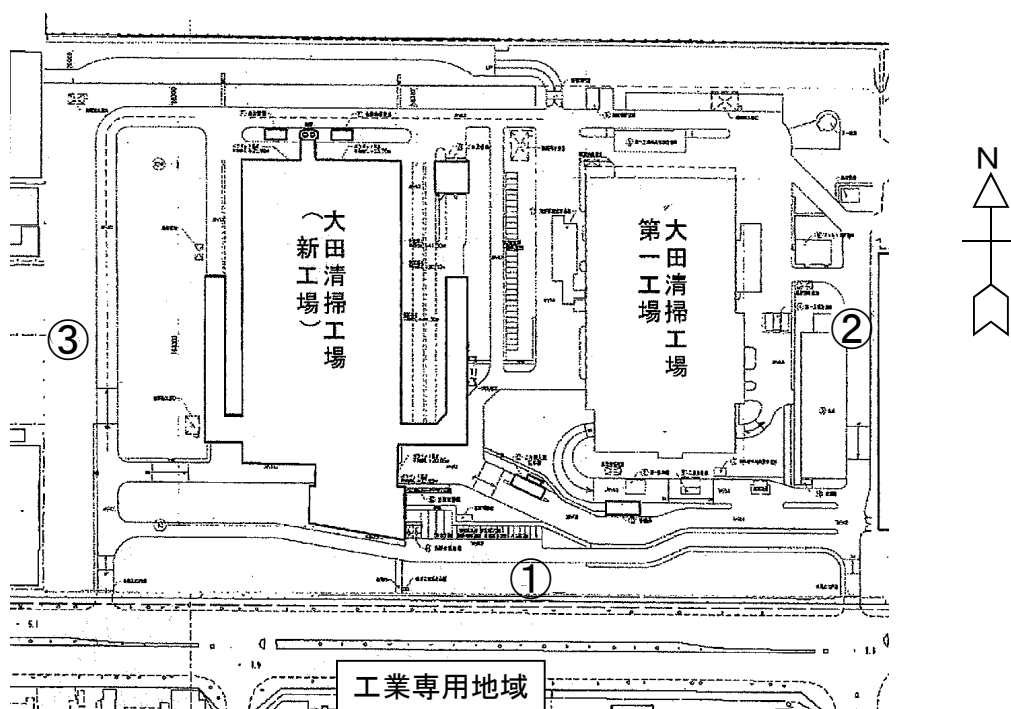
この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log$ (希釈倍率)

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

【臭気調査地点】



⑥-1 ごみ性状調査結果(新工場)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	第1回 令和2年8月5日	第2回 令和2年9月14日	第3回 令和2年11月5日	第4回 令和3年1月20日	平均値
可燃物	98.31	98.00	98.87	98.30	98.37
紙類	37.37	36.26	36.18	39.80	37.40
繊維	6.19	6.07	6.33	6.58	6.29
厨芥	17.38	21.15	24.87	23.14	21.63
木草	6.50	5.02	4.40	2.90	4.71
プラスチック類	25.52	25.98	22.48	23.10	24.27
ゴム・皮革	0.97	0.89	1.49	0.95	1.08
その他可燃物	4.38	2.64	3.11	1.82	2.99
不燃物	1.69	2.00	1.13	1.70	1.63
金属	0.39	0.59	0.31	0.36	0.41
ガラス	0.12	0.34	0.16	0.34	0.24
石・陶器	0.09	0.12	0.01	0.17	0.10
その他不燃物	1.10	0.95	0.65	0.84	0.88
合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)

- ・端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。
- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から緊急事態宣言中は実施を見送っていたため第一四半期に行う第1回の実施が令和2年8月となりました。

⑥-2 ごみ性状調査結果(第一工場)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	第1回 令和3年4月12日				平均値
可燃物	99.06				99.06
紙類	37.14				37.14
繊維	8.72				8.72
厨芥	22.16				22.16
木草	8.27				8.27
プラスチック類	19.19				19.19
ゴム・皮革	1.65				1.65
その他可燃物	1.92				1.92
不燃物	0.94				0.94
金属	0.33				0.33
ガラス	0.17				0.17
石・陶器	0.03				0.03
その他不燃物	0.41				0.41
合計	100.00				100.00

(注)

端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

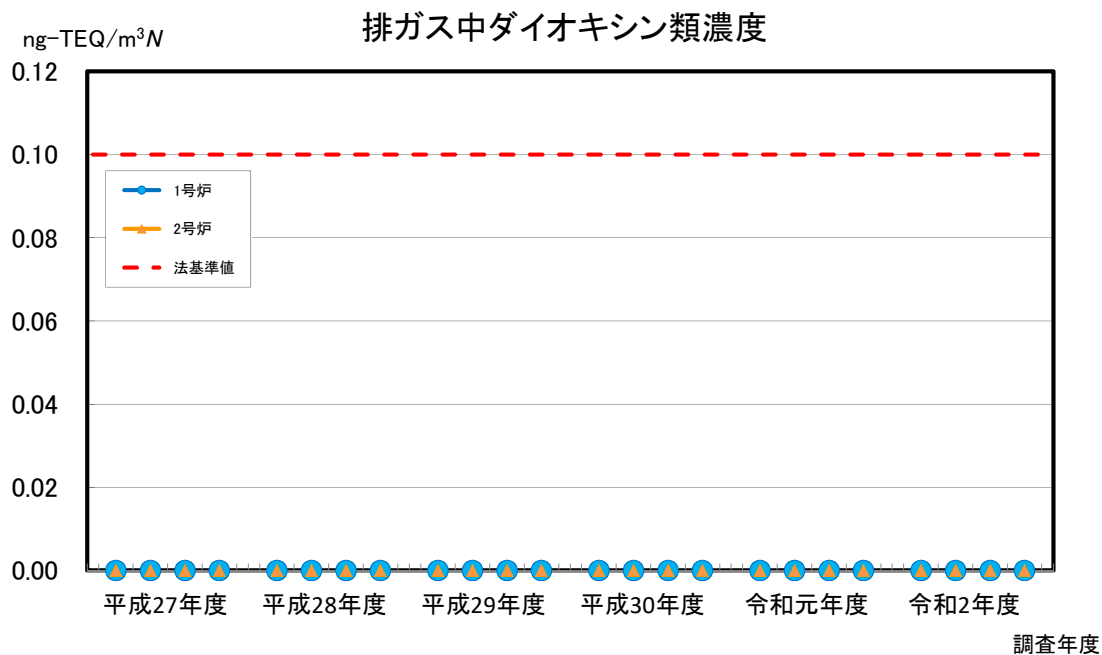
⑦-1 ダイオキシン類調査結果(新工場)

調査機関 : 東京テクニカルサービス株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.00000061	令和2年6月4日	ng-TEQ/m ³ N
			0.000031	令和2年8月7日	
			0.000019	令和2年10月13日	
			0.0000013	令和2年12月10日	
	2号炉		0.0000011	令和2年6月5日	
			0.0000011	令和2年8月11日	
			0.0000011	令和2年10月14日	
			0.000014	令和3年3月3日	
飛灰処理汚泥		3	1.4	令和2年6月4日	ng-TEQ/g
汚水処理汚泥		3	0.067	令和2年6月4日	ng-TEQ/g
焼却灰		3	0.00085	令和2年6月4日	ng-TEQ/g
排水		10	0.00040	令和2年6月4日	pg-TEQ/L
雨水排水	北西側雨水排水槽(A)	10	0.00014	令和2年6月23日	pg-TEQ/L
			0.000021	令和3年1月13日	pg-TEQ/L
	北側雨水排水槽(B)		0.0088	令和2年6月23日	pg-TEQ/L
			0.0076	令和3年1月13日	pg-TEQ/L
	北東側雨水排水槽(C)		0.012	令和2年6月23日	pg-TEQ/L
			0.026	令和3年1月13日	pg-TEQ/L
	南側雨水排水槽(D)		0.000078	令和2年6月23日	pg-TEQ/L
			0.000033	令和3年1月13日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したものです。



- (注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの毒性に換算した値です。
 2 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
 3 ng(ナノグラム)は10億分の1グラムの質量を表します
 4 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

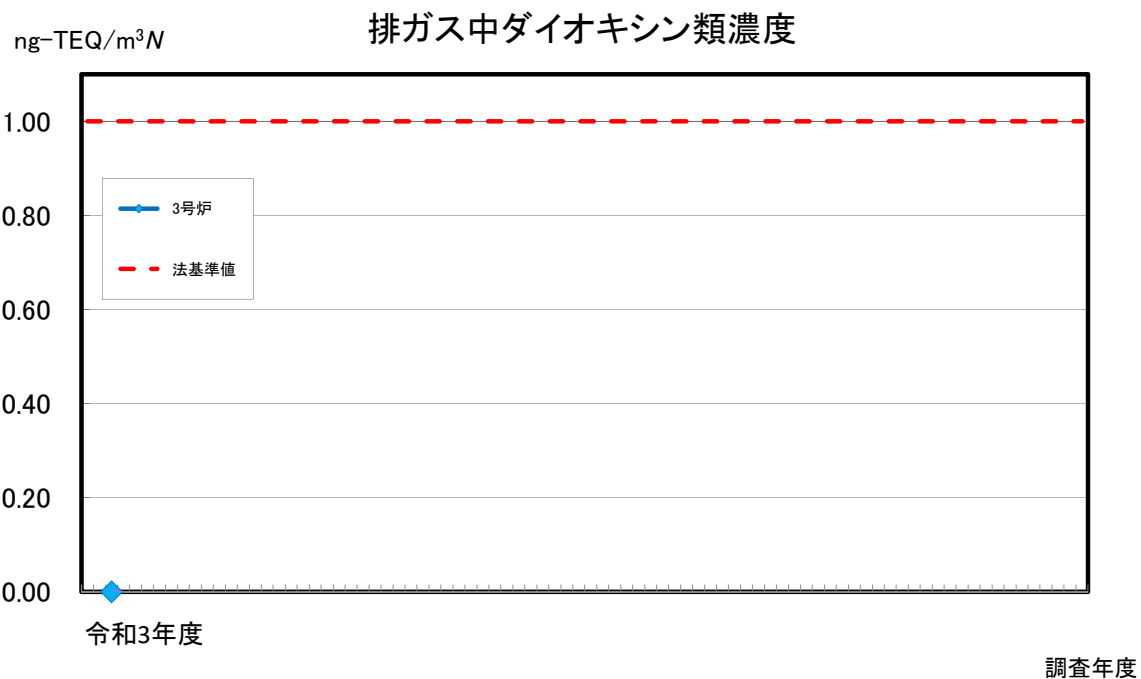
⑦-2 ダイオキシン類調査結果(第一工場)

調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単 位
排ガス	3号炉	1	0.0000012	令和3年4月12日	ng-TEQ/m ³ N
飛灰処理汚泥			1.5	令和3年4月12日	ng-TEQ/g
汚水処理汚泥		3	0.052	令和3年4月12日	ng-TEQ/g
焼却灰		3	0.033	令和3年4月12日	ng-TEQ/g
排水		10	0.064	令和3年4月12日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したもので基準値は適用されません。



(注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

2 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。

3 ng(ナノグラム)は10億分の1グラムの質量を表します

4 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

⑧ 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 令和2年10月12日(月)から令和2年10月19日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:平成20年3月)
- 4 調査機関 東京テクニカルサービス株式会社
- 5 調査結果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	大田清掃工場(新工場)	大田区京浜島3-6-1	0.013	pg-TEQ/m ³
2	京浜島会館	大田区京浜島2-10-2	0.011	
3	大田区立中富小学校	大田区大森東5-6-24	0.011	
4	東京都中央卸売市場 大田市場	大田区東海3-2-1	0.013	
5	東京都下水道局 南部スラッジプラント	大田区城南島5-2-1	0.014	

(調査場所は、P27を参照してください。)

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムの質量を表します。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
晴後曇後晴一時雨	曇後晴後曇	晴後曇後雨	雨後曇	晴後雨時々曇	雨後晴	曇後晴後曇

調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
23.2℃	54%	24.5mm	北北東	1.4m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

6 まとめ

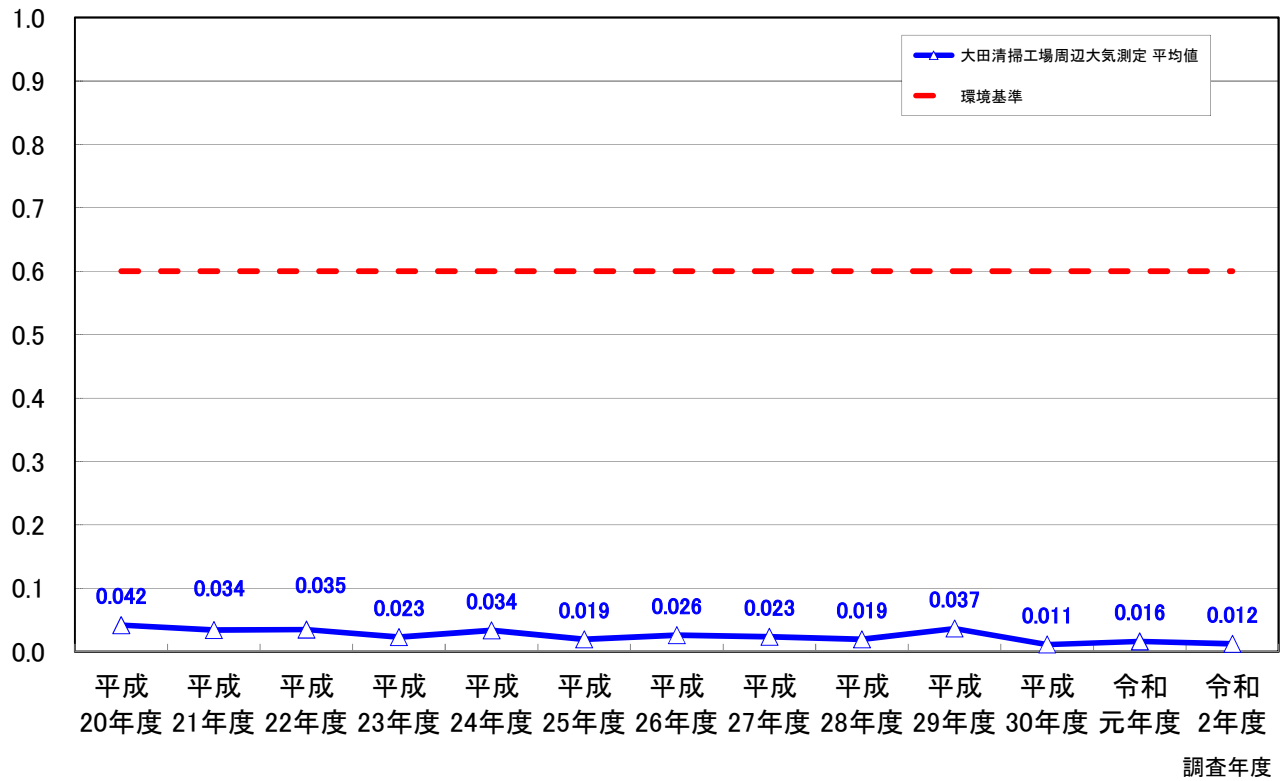
- (1) 調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m³(年平均値)と比べ、十分に低い値である。
- (2) 大田清掃工場(新工場)煙突でのダイオキシン類調査結果(0.000010 ng-TEQ/m³N: 令和2年10月13日、14日それぞれの測定結果の平均値)と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は16万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.000000063pg-TEQ/m³Nであり、調査結果と比べて小さい。
- (3) 以上のことから、今回の調査結果では大田清掃工場(新工場)の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

周辺大気中のダイオキシン類調査場所概略図



周辺大気中のダイオキシン類濃度の推移

pg-TEQ/m³



(注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

(2) 京浜島不燃ごみ処理センター

① 排水調査結果(雨水排水)

(京浜島不燃ごみ処理センター)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	令和2年9月14日	令和3年1月13日	単位
			雨水排水槽	雨水排水槽	
1	温度	40以下	-	-	°C
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	7.5	7.7	-
3	生物学的酸素要求量(BOD)	-	2	2	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	4	5	mg/L
5	浮遊物質(SS)	50以下	1	2	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	不検出	不検出	mg/L
7	フェノール類	5以下	不検出	不検出	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	0.02	不検出	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.20	0.05	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	不検出	不検出	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	不検出	0.04	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	180	4	個/cm ³
14	窒素含有量	-	2.5	3.2	mg/L
15	燐含有量	-	不検出	不検出	mg/L
16	沃素消費量	-	不検出	2	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	mg/L
18	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	mg/L
19	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	不検出	不検出	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	mg/L
38	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	mg/L
40	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	不検出	0.11	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	0.02	0.05	mg/L
44	無機体窒素	100以下	1.9	2.1	mg/L

京浜運河



(注) 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

② 臭気調査結果

(京浜島不燃ごみ処理センター)

調査年月日 : 令和2年9月3日(木)

調査機関 : 株式会社むさしの計測

項目	基準値	調査地点			定量下限値
		①	②	③	
臭気指数	13	10未満	10未満	10未満	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気を感じられなくなるまで無臭空気で希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

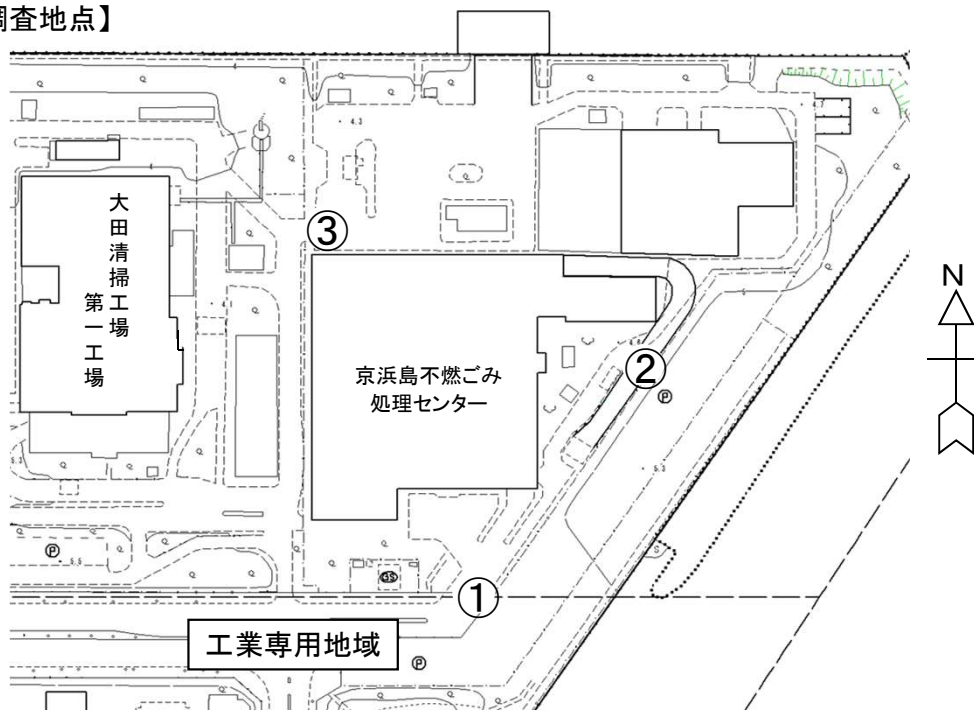
この10倍希釈において臭気を感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log$ (希釈倍率)

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

【臭気調査地点】



③ ごみ性状調査結果

(京浜島不燃ごみ処理センター)
 調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社
 (ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	第1回 令和2年7月21日	第2回 令和2年8月11日	第3回 令和2年10月16日	第4回 令和2年12月18日	平均値
不燃物	82.18	84.42	78.32	87.48	83.10
金属	17.24	26.70	26.07	28.04	24.51
ガラス	21.13	17.03	15.78	18.73	18.17
石・陶器	20.95	14.98	12.90	16.52	16.34
其他不燃物	22.85	25.70	23.57	24.19	24.08
可燃物	17.82	15.58	21.68	12.52	16.90
紙類	2.61	1.56	3.29	1.57	2.26
繊維	1.15	0.56	0.46	0.50	0.67
厨芥	0.19	0.56	2.23	0.17	0.79
木草	1.26	1.89	0.47	1.13	1.19
プラスチック類	11.24	9.83	14.44	8.11	10.91
ゴム・皮革	0.99	0.64	0.63	0.70	0.74
其他可燃物	0.39	0.54	0.17	0.34	0.36
合 計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)
 端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

大田清掃工場（新工場）及び大田清掃工場第一工場の放射能等測定結果について

1 放射能濃度測定結果

測定機関 株式会社むさしの計測
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器

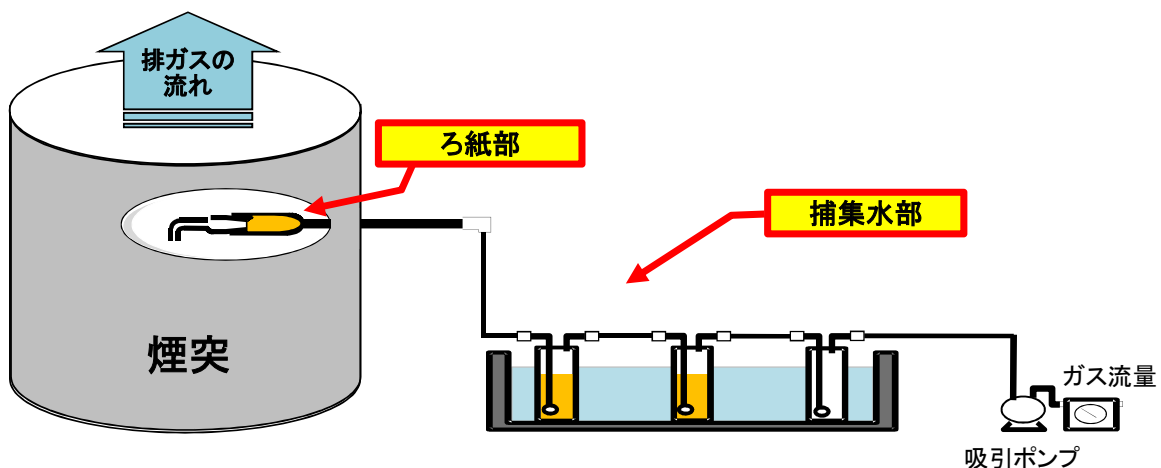
項目		放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計	試料採取日	単位			
新工場	1	主灰		不検出(<15)	不検出(<16)	不検出	令和3年5月20日	Bq/kg	
	2	飛灰処理汚泥		不検出(<13)	38	38	令和3年5月20日	Bq/kg	
	3	排ガス(煙突)	1号炉	ろ紙	不検出(<0.24)	不検出(<0.16)	不検出	令和3年5月25日	Bq/m ³ N
			捕集水	不検出(<0.57)	不検出(<0.58)	不検出			
2号炉	ろ紙	不検出(<0.21)	不検出(<0.18)	不検出	令和3年5月25日				
	捕集水	不検出(<0.63)	不検出(<0.64)	不検出					
第一工場	1	主灰		不検出(<10)	24	24	令和3年5月6日	Bq/kg	
	2	飛灰処理汚泥		不検出(<13)	273	273	令和3年5月6日	Bq/kg	
	3	排ガス(煙突)	3号炉	ろ紙	不検出(<0.15)	不検出(<0.16)	不検出	令和3年5月18日	Bq/m ³ N
			捕集水	不検出(<0.62)	不検出(<0.51)	不検出			

(注)

- 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。
- 放射能濃度測定における検出下限値は、分析装置に充填する試料の密度等の影響を受け、測定ごとに異なる値を示します。

【排ガス採取方法】

粒子状の放射性物質は微細な粒子まで捕捉できるろ紙で、その他のものは捕集水で捕集します。



2 空間放射線量率測定結果

新工場

単位: μ Sv/h

測定日	敷地境界					工場内 灰処理設備等
	東	西	南	北	※1	
令和3年5月4日	0.05	0.05	0.04	0.02	0.03	0.02 ~ 0.04
令和3年5月11日	0.06	0.05	0.05	0.02	0.03	
令和3年5月18日	0.05	0.05	0.04	0.02	0.03	
令和3年5月25日	0.05	0.04	0.05	0.03	0.02	

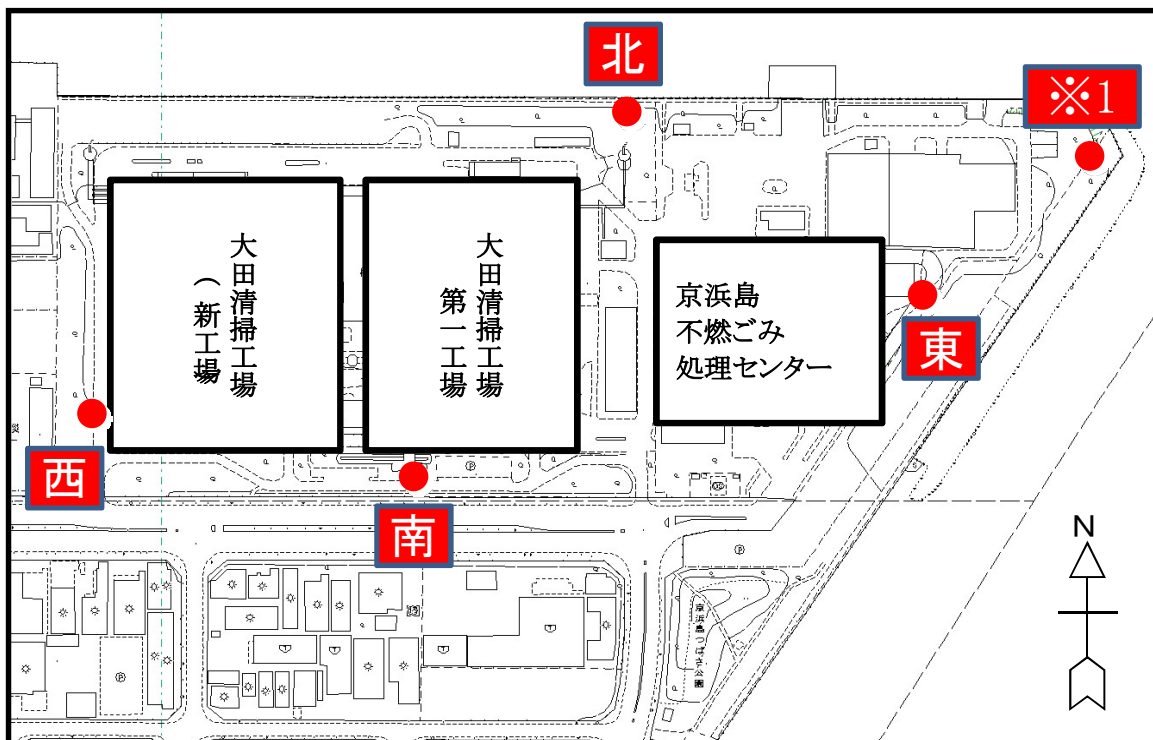
第一工場

単位: μ Sv/h

測定日	敷地境界					工場内 灰処理設備等
	東	西	南	北	※1	
令和3年5月4日	大田清掃工場(新工場)と同一敷地内にあるため、 同じ結果になります。					0.02 ~ 0.05
令和3年5月11日						
令和3年5月18日						
令和3年5月25日						

(注)

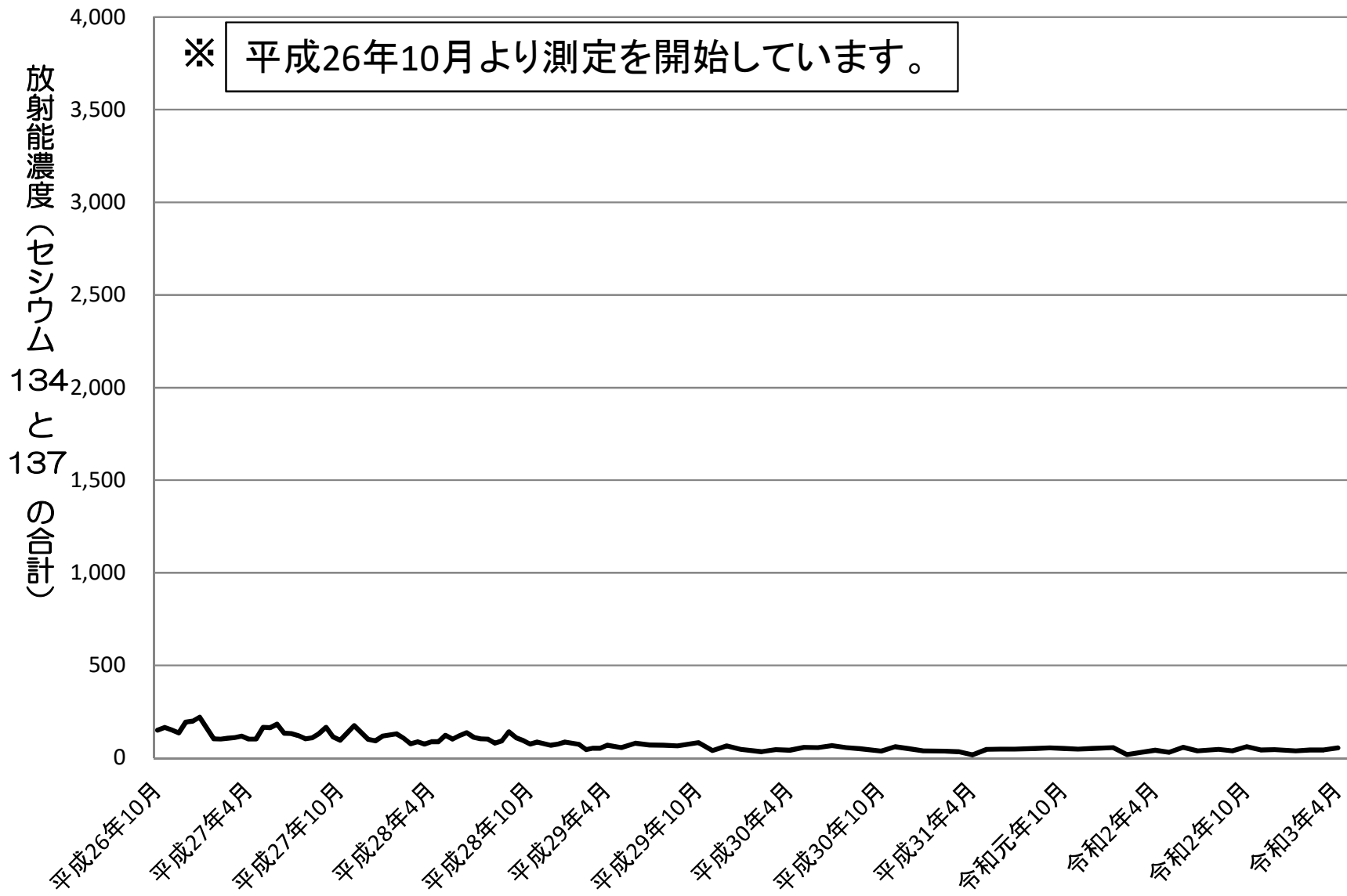
- 当組合工場職員等による測定です。
測定方法 : 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」(指示値を5回読み取った平均値)
測定機器 : エネルギー補償型シンチレーション式サーベイメータ
- 測定値は気象条件等により変化します。
- 敷地境界は地上高さ1m、工場内灰処理設備等は設備から5cmと1mの距離での測定結果です。
- ※1は灰処理設備から最も離れた地点です。



Bq/kg

大田清掃工場(新工場) 飛灰処理汚泥の放射能濃度推移

参考



大田清掃工場第一工場 飛灰処理汚泥の放射能濃度推移 参考

